

生活指導だより

『道しるべ』



大成の3学期へ



3学期がスタートしました。2021年のスタートです。昔から「1年の計は元日にあり」と言われます。新たな目標は立てましたか？

3年生にとっては進路に向けての最終段階に入ります。人生をかけて日々の生活を送ってください。1、2年生も勉強や部活など、自分が決めたことに、精一杯頑張ってください。

一生懸命だと知恵が出る
中途半端だと愚痴が出る
いい加減だと言いつけが出る

武田信玄(戦国大名)



たとえいい結果が出なくても、一生懸命やっていたら必ず何か手に入ります。それは、仕事(勉強)でもプライベートでも同じです。単純に仕事

(勉強)の成績として現れるかもしれませんが、信頼感など目に見えないかもしれないですが、何事も一生懸命取り組めば手に入られるものはあります。中途半端な姿勢で物事に取り組むと、「なんでちゃんとやっているのにできないんだ」という愚痴が出てきます。言われたことをただこなすだけでは、一生懸命とは言えません。どうすればよりよくなるのかを考えるのが一生懸命やるといふことです。



ただ言われたことだけやる人は成長がないので、いつまでたってもできないことができるようにはなりません。それが愚痴になって現れます。適当にやっている人は、できなかったことを正当化しようとします。自分は悪くない。環境が悪い。周りが悪い。知らなかった。自分の責任でできなかったことを何とか正当化しようとする姿勢が、言い訳となるのです。すべては物事に取り組む姿勢次第です。

『当たり前』の積み重ねが、本物になる

この3学期は1年を締めくくる大切な期間になります。様々な面で、責任の範囲を広げる準備をしてください。1年生は、先輩になる



責任。2年生は最高学年になり、龍東を引っ張る責任。3年生は卒業し、社会に羽ばたく上での責任。それぞれの立場で感じる責任は違いますが、その自覚に加え、責任の範囲を広げることで自分が成長し、学校や社会全体がよいものになります。また、大きな事を成し遂げるには、『当たり前』を積み重ねることが大切です。この誰にでもできる『当たり前』を、誰にもできないくらい徹底してやり続けることで、いつか必ず大きな力となります。本物の力が身につくまで、決めたことを徹底的に続けてみてください。

心がけたいこと

【行動面の重点目標】

- チャイム席を守る
- 通学マナーを向上させる
- 一旦停止は必ず守る



【風紀面の重点目標】

- 名札をつける
- 制服の下から、中の服を出さない
- 学習に適した、爽やかな身だしなみ
- 感染症対策としてマスク着用の徹底